

災害支援の中で鍛えられたブリーフセラピー

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を受けております。<承認期間:2022年7月2日~2027年7月1日 承認番号:20210392>

期 日: 2025年2月22日(土)・23日(日)

受講対象: 臨床心理士・看護師・保健師・心理職・相談員等の方で、医療・相談・福祉・教育に関わる専門家、学生、および関心のある方

定 員: 80名(定員になり次第締切りますので、ホームページなどでご確認ください)

受講料: 15,000円(税込み) ※昼食は各自おとりください

主 催: 公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

会 場: 明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします
東京都豊島区高田3-19-10
JR山手線、西武新宿線、東京メトロ東西線「高田馬場駅」より徒歩7分

※ご参加いただく際の注意事項

本講座は、当日の講義を収録し、後日オンライン配信をいたします。
講義中、受講者席後方より撮影を実施するため、カメラに映る場合がございます。
本事項にご了承いただける方のみお申し込みください。

東日本大震災、能登半島地震の被災とその支援活動の中で日本のブリーフセラピーは鍛えられました。それはまずはソフトになったということ。そして更に「ブリーフに!」になりました。ブリーフセラピーのご経験をお持ちの方も、一緒に、その、いわば進化をご検討下されば、と思っています。
【企画講師】長谷川 啓三

*** 講師紹介(敬称略) ***

企画講師 長谷川 啓三 : 東北大学 名誉教授
出講講師 若島 孔文 : 東北大学大学院 教授
奥野 雅子 : 岩手大学 教授

【プログラム】

日程	時間	テーマ	講師(敬称略)
2月22日 (土)	10:30~13:00	どう鍛えられたか? -ブリーフ入門とBCC ブリーフカップルカウンセリング-	長谷川 啓三
	13:00~14:00	昼食(各自おとりください)	
	14:00~16:30	改訂スリー・ステップス・モデル	若島 孔文
2月23日 (日)	9:30~12:00	BOD ブリーフのチカラをオープンダイアログに生かす	奥野 雅子
	12:00~13:00	昼食(各自おとりください)	
	13:00~15:00	ライブセッション	講師全員

*カリキュラム・休憩時間等が変更になる場合があります。